

令和7年度

わせだ

三郷市立早稲田小学校

地域交流



第3学年

特色

- 総合的な学習の時間で、「地域のお店の役割と、そのよさを伝える情報発信の工夫」を探究課題として、地域のお店や農家の人々の協力を得て探究学習を行った。お店や農家のこだわりをインタビューで情報収集し、お店の人の思いや願いを知った。その後、その思いや願いをポスターで表現した。お店の人のためにより良いポスターになるように、何度も話し合い、内容や絵・文字の書き方を試行錯誤し、仕上げる学習を行った。年に5回の交流を行い、継続的な関わりがもてるよう計画した。

児童の感想

- お店の人の気持ちを考えたことがなかったけれど、お店やお客さんを愛していることが分かった。
- お店の人ののおかげで、自分たちはたくさん成長することができた。だから、お店の人に感謝の気持ちを伝えたい。

成果

- 地域の方々に、子供たちが本気で学習に向かう姿を見てもらうことができた。年間5回の交流を行ったが、毎回質問の仕方の成長を感じたり、質問の内容も深まったりした。子供たち自身が成長を自覚し、地域の人たちの役に立ったと実感していた。